

## 生涯学習振興補助金（令和 5 年度事業分）審査結果について

生涯学習振興補助金とは、篤志家（とくしか）からの寄附を基に設置された「生涯学習振興基金」を活用し、市民や市民団体が生涯学習振興のために実施する事業に対し、経費の一部を補助するものです。

1. 日 時 令和 4 年 7 月 2 9 日（金）
2. 選考委員 社会教育委員（大澤委員・中山委員）・大和市文化芸術振興審議会委員（小林委員）・教育長・文化スポーツ部長
3. 要望団体及び選考結果（3 件）

要望団体	市民劇団演劇やまと塾	大和茶道会	やまと国際オペラ協会
事業名	市民劇団 演劇やまと塾 第 34 回公演 「楠と桜（くすのきとさくら）～穏やかな暮らしを求めて」	大和茶道会創立 50 周年記念事業「能楽と茶道」 ～伝統文化を身近に～	G.ヴェルディ 歌劇「ドン・カルロ」
実施予定日	令和 5 年 9 月	令和 6 年 3 月	令和 6 年 1 月
実施場所	保健福祉センターホール	やまと芸術文化ホール サブホール・ギャラリー	やまと芸術文化ホール メインホール
事業内容	演劇を通して、地域に根差した文化芸術に貢献することを目的とする。	大和茶道会創立 50 周年の式典及び記念事業として伝統文化の「茶道」と「能楽」の鑑賞の機会を提供し、文化芸術振興に貢献することが目的。	総合芸術であるオペラを身近なものとして市民に親しんでもらうため、やまと国際オペラ協会ならではのユニークな公演を実施する。
総事業費	778,000 円	1,000,000 円	8,260,000 円
要望金額	250,000 円	250,000 円	250,000 円
内定金額	250,000 円	250,000 円	250,000 円
内定理由	福祉施設利用者の招待枠の拡充やウェブ配信により、広く市民が演劇に触れられる機会を創出している点を評価し、補助の対象として内定した。毎年、子どもたちにもわかりやすいストーリーが、子どもたちの表現力の向上や演劇に興味を抱ききっかけとなっている。今後、幅広い世代から団員を募り、世代を超えた人々が参加する市民劇団として、さらに活動が発展していくことを期待する。	創立 50 周年の記念事業として、「茶道」「能」という日本の伝統文化を融合させた興味深い企画となっている。文化団体の周年事業という枠に収まらず、広く市民が伝統文化に気軽に触れられる事業であることから、補助の対象として内定した。本事業をきっかけに、市内文化団体同士が様々な形で連携していくことが期待できる。また、外国人市民が、日本の伝統文化に親しむことができる事業である点も評価した。	大和市のホールで本格的なオペラが堪能でき、さらに、敷居が高いと思われがちなおペラを気軽に楽しむためのワークショップや文化講座の開催が計画されている。綿密かつアイデアに富んだ事業計画からは、本事業実施への熱意が窺え、補助の対象として内定した。また、外国人市民が多い大和市中において、音楽を通じて国際交流や多文化理解を図る理念やコンセプトには、協会のさらなる発展が感じられる。

